

平成 32 年 10 月 16 日

日本原生生物学会会員の皆様

「JSP/KSOP Joint Meeting 2020 のオンライン開催と締め切り再延長のお知らせ」

今年度の日本原生生物学会（JSP）の年大会は、韓国の原生生物学会（KSOP）との合同開催として開催されますが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、オンラインでの実施となりました。また、これに伴い会期を一日短縮し、参加登録・演題登録の締め切りも下記の通り再延長いたしましたのでお知らせします。

参加登録と演題登録の締切：10 月 25 日

会期：11 月 22 日（日）～23 日（月・祝）

参加費：すべて無料

なお、一般講演の演者は日本原生生物学会の会員である必要がありますが、学生会員の年会費は今年度限り新型コロナウイルス感染症対策の一環として免除となっています。従って学生は一般講演も無料で行うことができますが、まだ会員になっていない場合には入会の手続きをお願いします。

大会はオンラインで実施しますが、内容は現地開催の場合とほぼ同じです。懇親会は開催いたしません。一般講演では口頭発表（Zoom で実施）に加えてポスター発表も、以下のように LINC Biz と SpatialChat を併用して実施します。

<LINC Biz について>

1. ポスターは英文で作成していただきます。
2. ポスター発表のデータは、学会の開催前（約 1 週間前？）から発表者によりサイトに自由にアップロードしていただけます。
3. ポスター発表のデータの内容は、事前に登録された参加者のみが閲覧できます。
4. ポスター発表のデータには、ポスターの画像データに加え、必要に応じて関連ファイル（写真、動画、音声付き発表の録画映像など）を含むことができます。
5. ポスター発表のデータは、閲覧者がダウンロードすることはできません。
6. 発表者への質問やコメントを、テキストチャットを使っていつでも書き込んでいただけます。
7. 発表者は、テキストチャットで質問に回答できます。

<SpatialChat>

学会期間中に開催されるポスターセッションは、リアルタイムの会話形式で行われます。そこでは、限られた画像表示機能を持つ SpatialChat を使用して対面で発表を聞き、議論することができます。ポスター発表で使用できる言語としては、英語、韓国語、日本語、中国語の中から 1 つ以上選んでいただき SpatialChat の画面に表示します。実際に使用する言語は、発表者と聴衆が発表の場で決定できます。こ

れにより、学生の発表に対する心理的な障壁が低くなることを期待しています。

BPA（ベストプレゼンテーション賞）について

BPA に応募できるのは、2020 年 6 月 30 日時点で 35 歳以下の口頭発表またはポスター発表の発表者です。学会に先立ち、JSP と KSOP のメンバーを含む選考委員会（拡大選考委員会）で、発表要旨をもとに 6 名の候補者を選出します。BPA 候補者に選ばれた場合、ポスター発表を予定していても、発表方法は自動的に口頭発表に変更されます。BPA 候補者の口頭発表は英語で行ってください。BPA の選考は、拡大選考委員会の委員による投票によって行われます。

JSP 会員が BPA を受賞した場合、賞名は「The Best Presentation Award of the Japan Society of Protistology」とします。KSOP 会員が BPA を受賞した場合は、「The Best Presentation Award of the Korean Society of Protistologists」となります。

詳細は以下のホームページをご覧ください。

<https://sites.google.com/view/kobe2020>

~~~~~

日本原生生物学会

2020 年日韓合同開催大会

大会長 洲崎敏伸（神戸大学）

[suzaki@kobe-u.ac.jp](mailto:suzaki@kobe-u.ac.jp)